

## 日本文理大の学生、ミニチュア木造建築のパーツ作り

2022/12/20(火) 03:00.



木造模型のパーツを作る学生と建築士 = 日本文理大

【大分】来年1月に大分市である小中学生向けの体験講座に向け、日本文理大（同市一木）の学生が10日、木造建築のミニチュアに使うパーツ作りに取り組んだ。

建築、経営経済両学科の1～3年生8人が参加。県内の建築士と大工の5人が同大を訪れ、指導に当たった。学生はヒノキ材にやすりをかけ、柱や梁（はり）となる部分に印を付ける「墨付け」といった職人技に挑戦。80種類のパーツを仕上げた。

県は来年1月に同市府内町の体験型子ども科学館「O-L a b o（オーラボ）」で木造建築の模型作りの講座を開く。同大の学生もサポーターとして参加する予定で、今回は準備のために協力した。建築学科3年の加藤萌花さん（22）は「子どもたちに木に親んでもらい、建築の面白さも伝えたい」と話した。

※この記事は、12月20日 大分合同新聞 11ページに掲載されています。